

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1  
電話：03-3541-5151  
担当者の所属・氏名 整形外科 辻 荘市

### 【研究責任者】

聖路加国際病院 整形外科 辻 荘市

# 当院で卵巣摘出術が施行された方を対象とした骨粗鬆症 の実際

## 1.研究の対象

2014年1月～2024年10月までに当院で卵巣摘出術が施行された患者

## 2.研究の目的・方法

外科的閉経は骨粗鬆症，脂質異常症，心血管リスクの発症リスクが増加するだけでなく死亡リスクも上昇するため、特に45歳未満での外科的閉経患者に対しては積極的にホルモン補充療法（HRT）を行うべきであると言われている。

現在、婦人科悪性腫瘍治療により外科的閉経をきたした場合はがん治療後管理だけでなくHRTを含めた術後のトータルヘルスケアが重要であるが、骨粗鬆症に関しては積極的な関与が未だ不十分となっている現状がある。外科的閉経患者の当院における現状を把握し、外科的閉経後の女性が必要としている支援を提供し、骨粗鬆症の治療に関与すること。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2025年12月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年10月28日を予定しております。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

・主なデータ項目は以下となります。

《情報》 患者背景:ID、イニシャル、性別、生年月日、身長、体重、合併症、既往歴、術式、骨密度検査(DXA)、血液検査:骨代謝マーカー、カルシウム、リン